

大崎広水 浄水場だより
～令和4年度 号外版～

安全・安心な水道の 安定供給に向けて

～大崎広域水道事務所の取組について～



令和4年10月
宮城県大崎広域水道事務所

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

宮城県企業局では、将来を見据え、安全・安心な水道の安定供給に向けた基本的な方向性を示す「宮城県企業局新水道ビジョン」を平成26年度に策定しています。

大崎広域水道事務所では、当ビジョンの施策目標の実現に向け、「みやぎ型管理運営方式」の運営権者である「(株)みずむすびマネジメントみやぎ」と連携を図りながら取組を推進しています。

「宮城県企業局新水道ビジョン」の施策目標

1. 安全・安心な水道の確保

水源地の保全や適切な水処理を行い、県民の皆様、受水市町村や受水事業所及び国等の関係機関との連携のもと、自然環境の変化に対応し、安全で良質な水を提供する。

2. 強靱な水道の確保

東日本大震災の教訓を踏まえ、水道施設の更なる耐震化を図るとともに、受水市町村や受水事業所と連携して新たなバックアップ体制を構築していくなど、災害に強い水道を実現する。

3. 水道サービスの持続の確保

長期人口減少社会の到来による水需要の減少など、水道事業環境が変化する中でも将来にわたって安定した経営ができるよう、アセットマネジメント(資産管理)による施設更新などを行い、効率的な運営体制を確立するとともに、既存の水道施設等を最大限活用した取組に果敢に挑戦する。

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

【みやぎ型管理運営方式について】

令和4年4月より「みやぎ型管理運営方式」への移行に伴い、以下の業務は**運営権者**である「(株)みずむすびマネジメントみやぎ」が担当します。

浄水場や取水・送水施設のテレメータ設備等の管理、維持修繕や計画的な設備の更新、水処理過程における水質検査及び水源水質調査等を行います。

- 浄水場における水処理運転管理
- 浄水場や取水・送水施設等における設備類の保守点検
- 浄水場や取水・送水施設等における設備類の修繕・更新
- 水処理過程における水質検査及びダム湖等における水源水質調査
- 施設見学等への対応

みやぎ型管理運営方式の導入による変化



浄水場の水処理や施設管理等は、これまでも民間事業者に委託してきましたが、「みやぎ型管理運営方式」では、以下の業務が変更または新たに加わります。

- 事業期間が従来の3～5年程度から20年と長期間に変更になります。
- 県が実施してきた設備等の修繕・更新を運営権者が実施します。

県は、運営権者の業務をモニタリングするとともに、従来どおり管路の更新や耐震化、水管橋や管路等の維持管理のほか、受水地における水質検査など水道法に基づく検査を行います。

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

1. 安全・安心な水道の確保

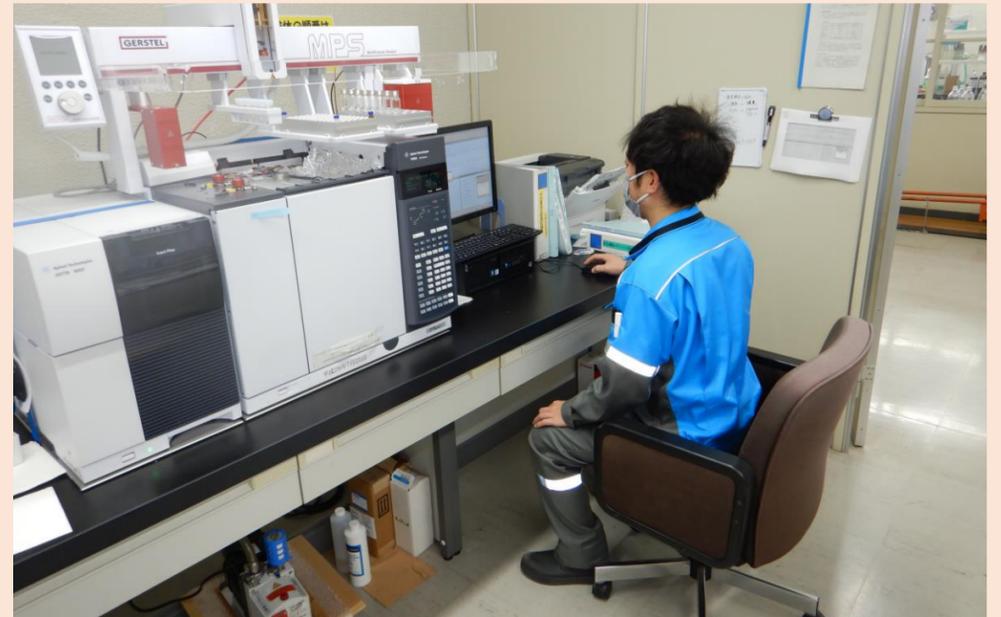
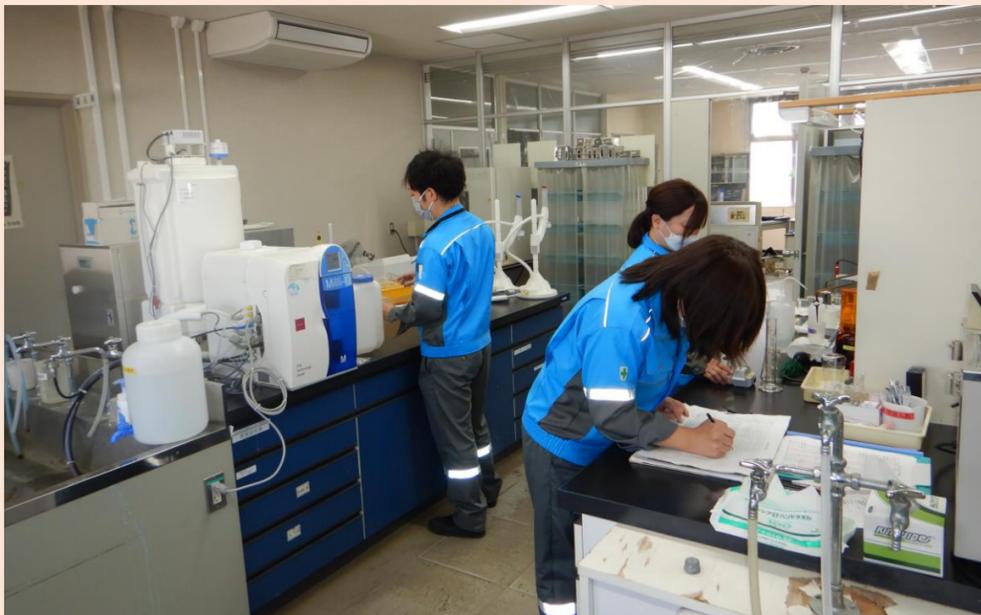
(1) 水質検査について

宮城県

運営権者

浄水処理過程や受水地点、ダムなど水源地域等で水質検査を実施し、原水から送水先に至る各段階の水質状況を監視しております。

■「みやぎ型管理運営方式」への移行により、浄水場や水源地域の水質検査は運営権者が実施します。



水質試験室における検査状況

■受水地点や管路更新工事後の通水時の水質検査など、水道法に基づく検査は宮城県が実施します。



受水地点における採水状況



管路更新による通水切替えに伴う採水・水質検査状況

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

1. 安全・安心な水道の確保

(2) 広報・PR活動の展開

子どもたちや地域住民の方々に、水の大切さや水道の仕組み、重要性を理解していただくため、施設見学や職員による「出前講座」などを積極的に取り組んでいます。

運営権者

宮城県

施設見学会



施設見学(麓山浄水場)



施設見学(中峰浄水場)



お礼の手紙

出前講座

管内小学校等を対象に、「浄水場のしくみ」や「飲料水ができるまで」等をテーマとした講座です。



イベント参加

管内市町村が開催するイベントへ参加し、「利き水体験」や水道水の安全性等をPRしています。



※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため出前講座, イベント参加は休止しています。

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

2. 強靱な水道の確保

東日本大震災では、水管橋や管路の継手部が破損し、漏水被害が多数発生したため、水道施設の耐震化を推進しています。また、大規模な災害や漏水事故等への迅速な対応に向け、資材の備蓄や各種対応訓練等を実施し、危機管理体制の整備に努めています。

(1) 耐震化の推進

宮城県

東日本大震災による被災状況

水管橋落橋防止装置設置

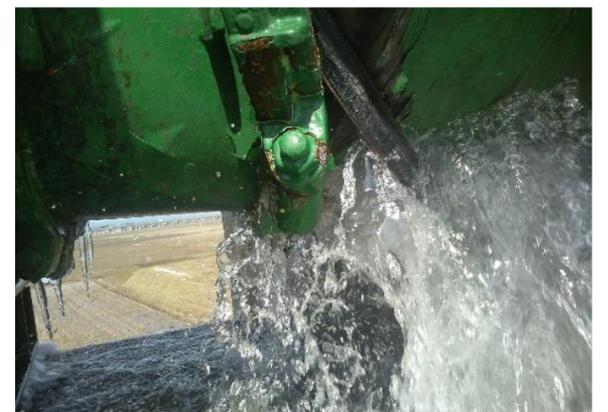


着手前



完成

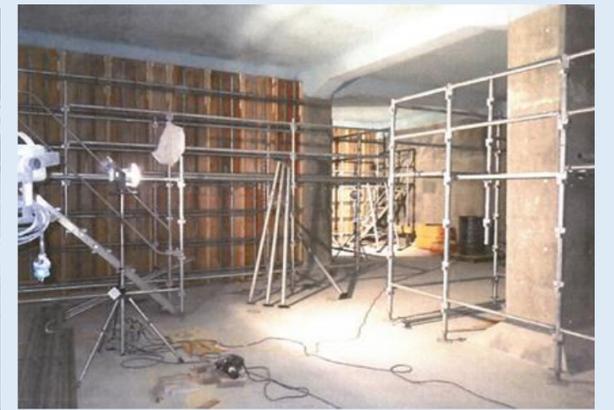
工事名	大崎広域水・仙北工水 露出水管橋外周欄防止設置設置工事
工種	落橋防止
位置	伊達市森
設計寸法	P4
実測寸法	完成
立会監督員	
施工者	株式会社 中央コーポレーション



耐震補強



管路更新による耐震化工事



調整池の耐震化工事

② 危機管理体制の整備

宮城県

運営権者

職員による各種対応訓練



漏水事故対応訓練



緊急給水システム設置訓練

管材料の備蓄



倉庫内の備蓄状況

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

3. 水道サービスの持続の確保

(1) 適切な維持管理

運営権者

安全・安心な水を安定供給するため、浄水場では24時間体制で浄水処理施設の監視を行うとともに、設備類等について定期的に点検し、点検結果を踏まえ補修や修繕等を行います。

施設点検・監視状況



中央監視室における水処理監視状況



モニターによる監視状況



設備類の点検状況

設備類の補修・修繕状況



流量計修繕



汚泥打込みポンプ修繕



ろ過池表洗弁修繕



脱水機ろ布膜の修繕



浄水機械設備の点検・補修



受変電設備の点検・補修

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

3. 水道サービスの持続の確保

(1) 適切な維持管理

管路施設においても定期的に巡視パトロールや設備点検等を実施し、異常箇所の早期発見及び補修等を行います。また、水処理で発生した汚泥等は、処分施設に搬送するなど適切に処分しています。

管路施設点検状況

宮城県



管路パトロール状況



管路上の設備点検状況



弁類点検状況

浄水処理発生土の適切な処分

運営権者



麓山浄水場天日乾燥床
における処理発生土搬出状況



麓山浄水場脱水処理後の発生土状況

安全・安心な水道の安定供給に向けて ～大崎広域水道事務所の取組～

3. 水道サービスの持続の確保

(2) 計画的な設備の更新

運営権者

浄水場や管路施設では、老朽化等が顕著な設備類を計画的に更新しています。

設備更新状況

自家発電施設(麓山浄水場)

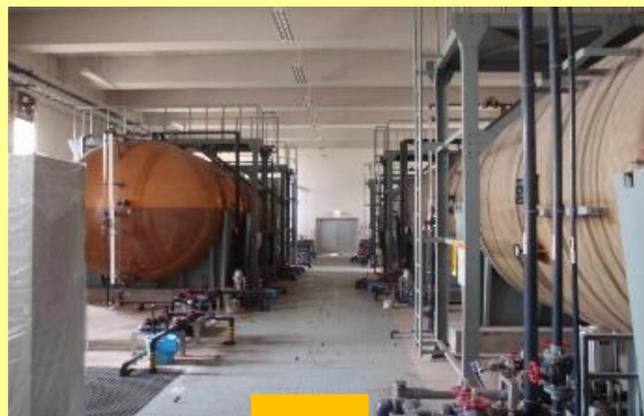


着手前



完成

薬品貯蔵槽(麓山浄水場)



着手前



完成

薬品注入設備(麓山浄水場)



着手前



完成



幹線流量計の更新状況



受水流量計の更新状況

安全・安心でおいしい水を皆様にお届けするため、浄水場では24時間休みなく水づくりを行っています。

地域の発展に向け、生活や産業を支え続けるため、これからも安全・安心な水を安定供給していきます。

〒981-4354

宮城県加美郡加美町字麓山1-9

宮城県大崎広域水道事務所

TEL 0229-67-6512

FAX 0229-67-6515

E-mail ossuid@pref.miyagi.lg.jp



仙台・宮城観光PR
キャラクター むすび丸